

脳の準備運動 2021

今回は、「想像力+創造力を鍛えよう！」シリーズの一環として、『用途の異なる二つのものを組み合わせて利用価値が高まるもの』を想像/創造します。例えば、消しゴム付鉛筆は、163 年前に消しゴムを探し出す煩わしさを解消するためにハイマン・リップマン(米国)が発案した消しゴムと鉛筆の組み合わせです。NHK「逆転人生」で紹介された「空調服」も、ファン(小型扇風機)と作業服との組み合わせです。他にも、以下のように二つのものが組み合わせられた大小様々な実例(上段:商品名、中段:組み合わせ、下段:写真)があります。

① ルーペ付爪切り
ルーペ + 爪切り


② LED 付ツイーザー
LED + 毛抜き


③ くし付き 眉毛用 ハサミ
くし + ハサミ


④ ラジカセ
ラジオ + カセットプレイヤー


⑤ フライングカー
飛行機 + 自動車


①~③の商品名「〇〇付〇〇」のように、身の回りの道具で、ルーペ、LED などをくっ付けると便利になる組み合わせ、④の「ラジカセ」のように家電の中で2つ合わせると便利になる組み合わせ、⑤の「フライングカー」のように近未来の夢の組み合わせなどをイメージしてください。何か組み合わせを思いついたら、すぐにメモってください。もし、新しい組み合わせが思いつかなかったら、既存の組み合わせの改良型(例:消しゴム付き鉛筆の消しゴムをゴム製からプラスチック製に変えた「プラ消し付鉛筆」右図を参照)を考えてみてください。

